

地域医療支援病院 登録医のご紹介



やない外科胃腸科
柳井 映二先生
TEL: 0795-23-2923
住所: 西脇市下戸田274-2
診療科目: 外科, 胃腸科, 放射線科,
リハビリテーション科



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
午後 4:00 ~ 7:00	●	●	●	●	●	

- ① 開業されてどれくらいになりますか。
26年(平成3年5月開業)
- ② 来院されるのは、どのような患者様ですか。
高齢者では生活習慣病、加齢に伴う腰痛、膝関節痛の方が多く、中年層では消化器疾患も数多く来院しています。急な外傷は全年齢で来院されます。在宅診療も数多くしています。
- ③ 診療にあたり心掛けていることは何ですか。
患者さんのニーズに対応できるように、正確でスピーディーな医療ができるように努力しています。私(医師)を中心に総てのスタッフが「丸」となり『チームやない』として地域医療に貢献できるようにがんばっています。
- ④ 地域との連携について
開業医、病院が「丸」となり互いの医療レベルが上がるようにしたいものです。開業医の無理な注文に出来るだけこたえていただきたいです。開業医への紹介報告書に医療アドバイスをしてもらっているのは助かります。



富原循環器科・内科
富原 均先生
TEL: 0795-23-7766
住所: 西脇市高田井町746-1
診療科目: 循環器科、内科



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
午後 3:00 ~ 6:30	●	▲	●		●	

- ① 開業されてどれくらいになりますか。
阪神淡路大震災の時、静岡県救命センターを有する順天堂伊豆長岡病院のチームとして、王子の体育館に医療支援に来ましたが、地元の悲惨な状況に何か役に立ちたいという思いで、地元での開業を決意しました。開業して、もう22年になりました。
- ② 来院されるのは、どのような患者様ですか。
多くが、循環器系=虚血性心疾患、狭心症・心筋梗塞、不整脈、A-β-メカ管理、心臓の危険因子である高血圧、高脂血症、糖尿病などの患者さんです。むしろ市外からも多くの患者さんが、お見えになります。
- ③ 診療にあたり心掛けていることは何ですか。
開業医としてできることは限られていると考えています。特に心疾患は、重症度の理解が、医師と患者さんでは、異なることも多く、時間がある限り、根気強く納得していただける診療を心がけています。また最も気をつけているのは、救急への対応と在宅医療です。
- ④ 地域との連携について
地域医療の両輪は、やはり開業医と公的病院をいうことになります。しかしながら、西脇だけでなく、公的病院の多くが「医師不足」で救急対応が不十分の現状では1次・2次救急の狭間で、時間内・時間外を問わず2次・3次救命センターに安全に患者さんを救急搬送することは、開業医の責務です。高齢化の進む時代の中であって、通院困難な患者さんの在宅訪問診療は、時には末期がん・重症疾患など、訪問看護やヘルパー・リハビリを含めた地域ぐるみでの対応で、看取りをも考える重要な時代だと痛感しています。また北播磨の中学生などに、命の大切さを教える「命の教育=心肺蘇生教育」を20年にわたり実施し、今年度には「講演1000回達成」になります。

地域医療連携室だより
2018年3月発行

〒677-0043 西脇市立西脇病院
兵庫県西脇市下戸田652番地の1
TEL: 0795-22-0111(代表)

地域医療連携室 直通
TEL: 0795-22-8270
FAX: 0795-23-4580

西脇市立西脇病院 Nishiwaki Municipal hospital

地域医療連携室だより



HP: <http://www.nshp.jp/>

腹腔鏡手術

腹腔鏡手術とは「腹腔鏡」というテレビカメラでおなかの中を見ながら行う手術のことです。従来の「おなかを切る手術」は開腹手術と呼ばれます。胆石などに対する腹腔鏡手術が約30年前に始まり、現在では早期胃がんや大腸がんにも腹腔鏡手術が広く行われるようになりました。西脇病院でも、胆石、胃がん、大腸がん、虫垂炎、そけいヘルニア(脱腸)脱肛などの腹腔鏡手術を行っています。2017年には全大腸がん手術のうち80%以上を、早期胃がん、胆石、虫垂炎、そけいヘルニアではそのほとんどを腹腔鏡下手術で行いました。実際の腹腔鏡手術は、開腹手術と同じ全身麻酔下で行います。腹腔内に炭酸ガスを入れて膨らませ、おへそから10mmの高性能カメラ(腹腔鏡)を挿入します。手術操作に用いる器具を挿入するため、5~10mmの小さな穴を数個あけます。おなかの中の様子をモニターに映し出し、病変の切除をします。この手術は、ハイビジョンカメラからの拡大した鮮明な画像を見ながら行うため、従来の開腹手術では見えにくかった部位や細かい血管・神経まで見えて繊細な手術操作が可能です。最近では、直接外科医が臓器に触れないという欠点を補うため立体的に見ることのできる3-Dカメラを用いています。従来の20cmほどおなかを切開する開腹手術に比べて、創が小さくてすむことや術後の痛みが少ないこと、術後の腸管運動の回復が早いために早くから食事がとれること、入院期間が短くて早く社会や家庭に復帰ができることなど、高齢者にとっても利点が多くあります。



外科手術実績

(2017年1月～12月)

総手術件数 372例、全身麻酔手術 337例、腹腔鏡下手術 183例

(中心静脈ポート造設は除く)

疾患名	件数	術式(腹腔鏡手術)	疾患名	件数	その他(腹腔鏡手術)
胃がん	16	幽門側胃切除 (2)	上部消化管穿孔	4	胃十二指腸潰瘍手術 4 (0)
		噴門側胃切除 (0)			
		胃全摘 (0)			
直腸がん	17	前方切除 (7)	上部良性疾患	1	十二指腸部分切除 1 (1)
		腹会陰式直腸切断 (4)			
		ハルトマン手術 5 (5)			
結腸がん	30	結腸切除 (23)	下部消化管穿孔	14	小腸・大腸穿孔手術 14 (0)
乳腺	33	乳房全摘 17	下部良性疾患	3	小腸切除 2 (2)
		乳房部分切除 13			結腸切除 1 (1)
		良性腫瘍手術 (内 センチネルリンパ節生検 16) 3			
胆石	66	胆嚢摘出術 (52)	膵臓	1	膵全摘術 1
		総胆管切石 (0)			2
痔核・痔瘻 直腸脱 肛門周辺膿瘍	6	痔核根治術 2 直腸脱手術 2 肛門周辺膿瘍手術 2	肝臓	2	肝区域切除 1 肝嚢胞開窓術 1 (1)
虫垂炎	31	虫垂炎手術 (18)	胆嚢(悪性)	2	胆嚢がん手術 (0)
中心静脈 ポート造設	82		膵臓		
リンパ節生 検	16	リンパ節生検 16	腸閉塞	11	腸閉塞手術 11 (1)
人工肛門手術	9	人工肛門造設術 4 人工肛門閉鎖術 5	ヘルニア手術	79	小児そけいヘルニア 1 成人そけいヘルニア 75 (66) その他のヘルニア 3 (0)
			その他	31	

地域医療支援病院 登録医のご紹介



上田医院
 上田正生先生・久美先生
 TEL: 0795-22-3040
 住所: 西脇市野村町865-5
 診療科目: 内科, 小児科, 外科, 循環器科,
 呼吸器科, 消化器科, 放射線科,
 心臓血管外科, リハビリテーション科



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:00～12:00	●	●	●	●	●	●
午後 4:00～6:00	●	●	●	△	●	△

- ① 開業されてどれくらいになりますか。
 医院の開院は昭和35年～なので57年
 現院長になってから17年です。
- ② 来院されるのは、どのような患者様ですか。
 年齢的には0才～100才以上まで来院されます。
 内科、外科、小児科の急性疾患～慢性疾患、予防接種や健康診断目的の方、胃内視鏡検査、心エコー、腹エコー、頸動脈エコー、頭部・胸部・腹部CT、睡眠ポリグラフ、呼吸機能、その他諸検査目的の方が来院されます。来院しにくい方の訪問診療(往診)も定期的に行っております。
- ③ 診療にあたり心掛けていることは何ですか。
 来院される方のニーズを把握し、なるべくそれに添えるよう心がけています。
 初期の診断を迅速に行い、必要であれば、早い時点で病院にご紹介する様心がけています。高齢になってもなるべくは住み慣れた家で過ごせる様、疾病とつきあっていくお手伝いができる様、努めて参りたいです。
- ④ 地域との連携について
 他診療所や病院他介護施設や事業所、自治体や各種団体と状況に応じて連携しています。介護を受けている方も多く、訪問看護さん、ケアマネさん、訪問介護さん、福祉用具さん等と連携しています。通所リハビリテーションには、地域で活動されているボランティアさんが来て下さいます。健康教室のお手伝いや、学校医としての業務、産業医、介護認定審査会への出席などをさせて頂いています。これからも地域との連携を、さらに深めて参りたいと希望しています。



三木医院
 三木 信彦先生
 TEL: 0795-23-5850
 住所: 西脇市大木町288-4
 診療科目: 内科, 循環器科,
 リハビリテーション科



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:30	●	●	●	●	●	●
土曜日午前 9:00～午後 1:00						
午後 4:00～7:00	●	●	●	△	●	△

- ① 開業されてどれくらいになりますか。
 1996年開業で21年目になります。
- ② 来院されるのは、どのような患者様ですか。
 約半数が生活習慣病の患者さんです。
- ③ 診療にあたり心掛けていることは何ですか。
 できるだけ丁寧に説明することを心掛けています。
- ④ 地域との連携について
 デイケア施設を併設しており、介護が必要な状態になっても、継続して患者さんにかかわれるように考えています。

がん相談支援センターからのお知らせ

ご存じですか?

ひだまり
 サロン

当院では、がんの体験者やその家族が、お互いの体験を語りあうサロンを開催しています。交流のほか、ミニ講座も予定しています。思いを語ったり、話を聞いたり、情報交換をして、ちょっと一息ついていただけるような会を始めました。

♪ 次回開催予定: 4月25日(水) 午後1時30分～

♪ 場所: 2階 講堂

♪ 偶数月の第4水曜日に定期開催しています。